

防災まちづくり談義の会



～感染症と危機管理について～

講師：川崎市健康安全研究所 所長 岡部 信彦氏

2019年10月11日（金）14時30分～16時



会場：川崎市健康安全研究所 1階 第一会議室
住所：〒210-0821 川崎市川崎区殿町3-25-13

講師



概要：

感染症（伝染病）が、高血圧や脳梗塞、認知症などと大きく違うところは、人に「うつる」「うつす」病気であるところです。

しかし致命的な感染症でも簡単に人にはうつらないもの（例えばエボラ出血熱）、ほとんどの人は回復するけれど多くの人がかかるので入院患者や死亡者も増えてしまうもの（例えばインフルエンザやノロウイルス）などさまざまです。

危険な感染症が入ってこないようにすること、入ってきてもその被害を最小にすることが「感染症の危機管理」になりますが、日常では大げさなものではありません。普段の生活の中の何気ないことの積み重ねが、感染症への大きな危機管理となります。

岡部 信彦（おかべ のぶひこ）氏
川崎市健康安全研究所所長 慈恵医大小児科客員
教授、横浜市立大学医学部微生物学客員教授など

「防災塾・だるま」
参加費無料 先着50名
<http://darumajin.sakura.ne.jp>



- バス（地下11番出口）
JR川崎駅東口ターミナルから
16番乗り場 臨港バス
03ウキシマバスターミナル行
「キングスカイフロント入口」下車徒歩4分
（バスの所要時間：約25分）
- 電車
京浜急行大師線「小島新田駅」から
徒歩約15分

次のご案内 開催日時：11月29日（金）16時～17時30分 場所：神奈川大学1号館301号室
内容：「学校と地域防災との連携」 講師：鷺山龍太郎氏（元横浜市立北綱島小学校・太尾小学校校長）